

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホームさわらび

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護（該当に■）

日 時： 令和4年6月14日（水曜日）13時30分～14時30分

場 所：グループホーム ホール

出席者：6人

| | | | |
|-----------------------|----|---------|----|
| 利用者代表 | 1人 | 知見を有する者 | 1人 |
| 利用者家族 | 1人 | 大田市職員 | 2人 |
| 地域住民の代表 | 1人 | | |
| 事業所職員（職名：部長、管理者、ケアマネ） | | | 3人 |

（欠席理由：他の会議、その他の諸事象）

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者、登録者、利用者の人数 9名
- ② 要介護度 要介護1～3 平均 1.5
- ③ 男女比率 女性9名
- ④ 年齢 平均90.3歳
- ⑤ 地域別利用 大田市内9名

議 題：

1 活動状況報告

コロナウイルス感染も治まらないので、家族との面会も、ガラス戸越しに短時間となっている。利用者、職員もコロナの感染防止に努めている。その中でできることを見つけて、皆に楽しんで欲しいと考えている。八十八夜に新茶会をしたり、端午の節句にまき団子作りをするなど、季節の行事を楽しんで頂いています。

2 意見、要望等

(知見者)

皆さん外に出たいと思っていると思うので、お手伝いをさせて下さい。うち(お寺)でお茶会をしてもいいですよ。

(地域住民の代表)

テラスで野菜作りはいいですね。楽しみだと思えます。

(利用者家族)

母も入所して1年2か月になり、安心しています。コロナが収まれば、一緒に家に連れて帰ってあげたいです。

(部長)

最近豪雨災害が多いので、対策が必要だと思う。土砂災害があるかもしれないと意識的に考えて欲しいです。

(所長)

マイクロバスでどこかに避難できればいいのですが…。

(市役所)

ブロックごとに福祉避難所があると思うので、そこに避難すればいいと思います。

(利用者代表)

難しい話は分かりませんが、言う事はないです。幸せですよ。

3 その他

身体拘束適正化検討委員会 身体拘束なし。